

令和8年(2026年)6月12日

報道関係 各位

真庭市役所

山崎樹一郎監督とともに山中一揆を演劇で語り継ぐ
2026年10月上演に向けた
山中一揆演劇ワークショップ参加者募集
(記者会見を開催します)

日時▶ 令和8年6月29日(月) 午後1時～午後2時頃

場所▶ 旧遷喬尋常小学校 講堂 (岡山県真庭市鍋屋17-1)

2026年は、真庭の大切な歴史である山中一揆勃発から300年の大きな節目にあたります。生きるために立ち上がった数千の民衆、51名の義民、行きすぎた権力に対する反省、それらを忘れることなく歴史と記憶を引き継ぐことを目的に山中一揆を演劇化します。

今回は、2026年10月の第3回上演に向けた参加者を募集します。演劇は1回あたり30～40分で、役者やスタッフは市内外から募り、台本・演出は真庭市在住の映画監督、山崎樹一郎さんがワークショップ形式で行います。

山中一揆は、市北部の湯原・蒜山地域のことと思われがちですが、市南部の久世・落合も山中一揆を語る上で重要な場所です。津山藩への不信が高まり4000人から6000人とも言われる百姓が終結したのも大旦芝(おおだんこうげ)(台金屋)で、藩の代表と百姓の代表の徳右衛門らと交渉したのは、現在の久世エスパランド土広場からほど近い久世・鍋屋村境とも言われています。

今回の記者会見では、そうした上演場所を久世地域とした理由やこの先の構想についてもお話します。
つきましては、ぜひとも周知にご協力くださいますようお願いいたします。

記者会見▶

1.日 時 令和8年6月29日(月) 午後1時～午後2時頃

2.場 所 旧遷喬尋常小学校 講堂 (岡山県真庭市鍋屋17-1)

3.出席者 山中一揆義民顕彰会 会長 浜子 尊行

映画監督 山崎 樹一郎 ※演劇講師

真庭市教育委員会生涯学習課 参事 森 俊弘 ※久世地域の山中一揆解説

お問い合わせ先▶

山中一揆義民顕彰会 会長 浜子 尊行
TEL090-4653-0521

発信元▶

湯原振興局地域振興課 (担当 升本)
TEL0867-62-2011 FAX0867-62-2097



演劇ワークショップ▶

1.日 時 9月27日(日)、10月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、
17日(土) ※ 時間はいずれも午前10時～午後3時。

この他にも顔合せ会や稽古を行います。

2.場 所 10月4日(日)まで 湯原ふれあいセンター(真庭市豊栄 1515)
10月10日(土)から 久世エスパスランド土広場(真庭市鍋屋 17-1)

3.応募資格 山中一揆を知り、一緒に演劇をつくりたい人

※住所・性別・演劇経験は問いません

※18歳未満の方は、必ず保護者の方に同意を得て応募してください。

4.参加費 無料

5.申込方法 真庭市ホームページやチラシの申込フォームに必要事項を入力し、送信してください

(1)氏名(ふりがな)、(2)年齢、(3)性別、(4)住所、(5)電話番号、(6)メールアドレス、
(7)顔写真・全身写真、(8)演技経験の有無、(9)意気込みなど(自由記述)

申込フォーム：<https://forms.gle/SVU2FtQ65coRvrUt7> **申込フォーム▶**

ホームページ：<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/60/118048.html>



6.申込締切 令和8年8月31日(月)

7.その他 本演劇は商業演劇ではありませんので、出演料等をお支払いするものではありません

8.問合せ先 真庭市湯原振興局地域振興課

Tel : 0867-62-2011、Mail : chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

WS 講師 山崎 樹一郎 (映画監督)

2006年に岡山県真庭市の山あいに移住し農業に携わりながら映画製作をはじめ。過去の作品に、山中一揆の顕彰を続けてきた方や一揆に参加した者の末裔の方など、山中一揆をめぐる人々の声に耳を傾けた映画『つづきのヴォイス -山中一揆から現在-』(2013年)や山中一揆に巻き込まれた一人の農民の生き様を描いた映画『新しき民』(2014年)などがある。『やまぶき』(2022年)はロッテルダムやカンヌ国際映画祭でも上映され、第四回大島渚賞を受賞。



【講師メッセージ】

山中一揆をあたらしい切り口で捉え直したい。わたしたちが試みるのは、自然、土地、場所をいっぱい信じるものづくり。実際に起こった場所(ここ)で一揆を演じ直すことで歴史を自覚的に踏み越えていくことになればよい。参加者がフィールドワークと対話を通して山中一揆300年の節目に一つのクサビになるような新しい表現を提示できればと思う

第3回野外演劇上演▶

1.日 時 令和8年10月18日(日)午後2時～

2.場 所 久世エスパスランド土広場(真庭市鍋屋 17-1)

第2回演劇WS と当日の様子▶



WS では、まず山中一揆の史実についてしっかりと学ぶ



百姓や藩の役人の気持ちも想像し、しっかり意見交換



湯原ふれあいセンターでの稽古



上演場所（湯原温泉地内 旭川河川敷）での稽古



演劇上演本番



子孫の家に実際に伝わるエピソードを熱演



第2回上演後のワークショップ参加者の集合写真